

令和5年度こころのケア研修 受講者募集のご案内

新型コロナウイルス感染症の動向によって、当センター現地開催分は、中止する場合があります。
その際は、ホームページ(<https://www.j-hits.org>)でご案内します。

兵庫県こころのケアセンターでは、こころのケアに携わる保健・医療・福祉・教育・消防・警察等の分野で活動されている方を対象に、各種課題への対処法等について学ぶ、こころのケア研修を実施しています。

このたび、令和5年6月から11月にかけて実施する研修の受講者を下記のとおり募集します。

〔令和5年度 第1期(令和5年6月～11月)実施分〕

区分	コース名	期 間	定員	受講料	会場等
専門 研修	①消防職員のための惨事 ストレスの理解と予防	6月28日(水) 29日(木) (2日間)	35名	3,600円	兵庫県こころのケア センター (神戸市中央区脇浜 海岸通1-3-2) ※阪神「春日野道」 駅から徒歩約8分 又は 【Web開催】 
	②発達障害とトラウマ 【Web開催】	7月13日(木)	35名	2,500円	
	③対人支援職のためのセル フケア	7月26日(水) 27日(木) (2日間)	35名	3,600円	
	④悲嘆の理解と遺族への 支援	8月9日(水) 10日(木) (2日間)	35名	3,600円	
	⑤被災者や被害者をささえる ためにーサイコロジカルフ ーストエイド(PFA) を学ぶー	8月23日(水) 24日(木) (2日間)	25名	4,100円	
	⑥被害者や被災者の中長期の 回復を支えるこころのケア ーサイコロジカル・リカバ リースキル(SPR)ー	9月6日(水) 7日(木) (2日間)	35名	3,600円	
	⑦DV被害者のこころの ケア 【Web開催】	9月22日(金)	35名	2,500円	
	⑧消防職員のための惨事 ストレスの理解と予防	10月4日(水) 5日(木) (2日間)	35名	3,600円	
	⑨犯罪被害とこころのケア	10月19日(木) 20日(金) (2日間)	25名	4,100円	
	⑩消防職員のための惨事 ストレスの理解と予防 (ステップアップ)	11月15日(水) 16日(木) (2日間)	25名	4,100円	
基礎 研修	⑪関わりの中のトラウマイ ンフォームド・ケア 【Web開催】	11月2日(木)	35名	2,500円	

※会場へのお車での来場はご遠慮ください。

◆研修内容

〈専門研修〉

【① 消防職員のための惨事ストレスの理解と予防】

申込締切日：5月17日(水)必着

日程	6月28日(水) 10:25～16:30 29日(木) 10:00～16:10	受講料	3,600円
内容	大規模災害時等、極めて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスに対する理解を深めます。グループワークあり。 ・惨事ストレスとは(加藤寛センター長<医師>) ・事例検討(神戸市消防局垂水消防署：星野誠治署長) ・ストレスマネジメント(大澤智子上席研究主幹<公認心理師>) ・コミュニケーションの基礎(大澤智子上席研究主幹) ・演習(大澤智子上席研究主幹) 等		
定員・対象	35名：消防職員		
備考	各消防局・消防本部にて取りまとめの上、お申し込みください。		



【② 発達障害とトラウマ】【Web開催】

申込締切日：6月1日(木)必着

日程	7月13日(木) 10:25～16:25	受講料	2,500円
内容	発達障害とトラウマへの理解を深めます。 ・発達障害とトラウマをめぐる諸問題(亀岡智美副センター長<医師>) ・成人期の発達障害とトラウマ(かく・にしかわ診療所：西川瑞穂院長) ・学童期の発達障害とトラウマ(酒井佐枝子研究主幹<公認心理師>) 等		
定員・対象	35名：こども家庭センター(児童相談所)職員、福祉事務所職員等児童虐待関係職員、保健所職員、教職員、スクールカウンセラー、保育職員等		

【③ 対人支援職のためのセルフケア】

申込締切日：6月13日(火)必着

日程	7月26日(水) 10:25～16:15 27日(木) 10:00～16:10	受講料	3,600円
内容	対人支援業務によって生じる自らのストレスを理解し、その対処法を習得します。グループワークあり。 ・ストレスとは(桃田茉莉特別研究員<公認心理師>) ・ストレスマネジメント(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科：富永良喜特任教授) ・二次受傷とは(大澤智子上席研究主幹<公認心理師>) ・演習(大澤智子上席研究主幹) 等		
定員・対象	35名：保健・医療・福祉関係の対人支援業務従事者(保健師、ケースワーカー、各種相談員、福祉施設指導員等)、教職員、スクールカウンセラー、保育職員、警察等		

【④ 悲嘆の理解と遺族への支援】

申込締切日：6月28日(水)必着

日程	8月9日(水) 10:25～16:15 10日(木) 10:30～16:25	受講料	3,600円
内容	死別を経験した際に生じる悲嘆反応の知識について学び、遺族への対応と治療の実践について理解を深めます。 ・悲嘆の基本的理解(関西学院大学：坂口幸弘教授) ・複雑性悲嘆について(加藤寛センター長<医師>) ・日常臨床でのグリーフケア(神戸赤十字病院：村上典子心療内科部長) ・トラウマと悲嘆(加藤寛センター長) ・遺族対応の基本(福島県立医科大学：瀬藤乃理子准教授) ・遺族の体験に学ぶ(加藤寛センター長) 等		
定員・対象	35名：医療・保健・福祉・警察・心理臨床の分野で活動する者及び遺族支援に携わる者		

【⑤ 被災者や被害者をささえるために－サイコロジカルファーストエイド（PFA）を学ぶ－】

申込締切日：7月12日(水)必着

日 程	8月23日(水) 10:25～16:00 24日(木) 9:30～16:10	受講料	4,100円
内 容	万が一の大災害や大事故で被害を受けた人たちに対して、直後に行える介入としてのサイコロジカルファーストエイドの基本についての理解を深めます。グループワークあり。 ・「こころのケア」とは(桃田栄子特別研究員<公認心理師>) ・災害時における要配慮者への対応(人と防災未来センター：山崎真梨子研究員) ・サイコロジカルファーストエイド(大澤智子上席研究主幹<公認心理師>) ・語り部講話(人と防災未来センター) 等		
定員・対象	25名：学校・社会福祉協議会・病院等の精神保健福祉関係者		
備 考	人と防災未来センターとの共催により実施		

【⑥ 被害者や被災者の中長期の回復を支えるこころのケア－サイコロジカル・リカバリースキル（SPR）－】

申込締切日：7月26日(水)必着

日 程	9月 6日(水) 10:10～16:25 7日(木) 10:00～16:20	受講料	3,600円
内 容	「サイコロジカル・リカバリースキル（SPR）」はアメリカで開発された、被災者の回復を支えるための心理支援法です。被災者が苦痛をやわらげ、被災後のストレスやさまざまな困難にうまく対処するためのスキルを身につけられるよう、構成されています。日本唯一のSPR認定トレーナーが演習を交えながら適切な「こころのケア」のスキル習得を目指します。グループワークあり。 ・SPRの概要(大澤智子上席研究主幹<公認心理師・SPR認定トレーナー>) ・スキル1～6(大澤智子上席研究主幹) 等		
定員・対象	35名：医師、公認心理師、看護師、保健師、精神保健福祉士、その他関連領域の関係者		

【⑦ DV被害者のこころのケア】【Web 開催】

申込締切日：8月11日(金)必着

日 程	9月22日(金) 10:25～16:25	受講料	2,500円
内 容	DV被害者のこころのケアに関する対処法等について理解を深めます。 ・トラウマ・PTSDの理解(三宅和佳子診療所副所長) ・DVの理解と支援－被害者心理を踏まえて－(日本福祉大学：増井香名子准教授) ・DVと児童虐待併存の理解と介入－被害親・子どもの支援を考える－(日本福祉大学：増井香名子准教授) 等		
定員・対象	35名：母子自立支援員、女性相談員(婦人相談員)、婦人保護施設職員、母子生活支援施設職員、家庭問題相談員、保健師、福祉事務所職員、こども家庭センター(児童相談所)職員、警察、DV被害者相談支援関係職員 等		

【⑧ 消防職員のための惨事ストレスの理解と予防】

申込締切日：8月23日(水)必着

日 程	10月4日(水) 10:25～16:30 5日(木) 10:00～16:10	受講料	3,600円
内 容	大規模災害時等、極めて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスに対する理解を深めます。グループワークあり。 ・惨事ストレスとは(加藤寛センター長<医師>) ・事例検討(神戸市北消防署消防防災課：藺浦大作地域防災担当係長) ・ストレスマネジメント(大澤智子上席研究主幹<公認心理師>) ・コミュニケーションの基礎(大澤智子上席研究主幹) ・演習(大澤智子上席研究主幹) 等		
定員・対象	35名：消防職員		
備 考	各消防局・消防本部にて取りまとめの上、お申し込みください。		



【⑨ 犯罪被害とこころのケア】

申込締切日：9月7日(木)必着

日 程	10月19日(木) 10:25～16:00 20日(金) 10:00～16:40	受講料	4,100円
内 容	犯罪(事件・事故)被害の及ぼす心理的影響を理解し、被害者支援の観点に立った、犯罪被害者への対処法を習得します。グループワークあり。 ・被害者・遺族の心理的影響(武庫川女子大学短期大学部:大岡由佳准教授) ・警察による被害者支援(兵庫県警察本部 被害者支援室:樋本泰英室長) ・民間支援のあり方(ひょうご被害者支援センター:遠藤えりな事務局長) ・被害者・遺族の声を聞く ・グループ討議(ひょうご被害者支援センター:遠藤えりな事務局長、三宅和佳子診療所副所長) 等		
定員・対象	25名:保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係等職員		

【⑩ 消防職員のための惨事ストレスの理解と予防(ステップアップ)】

申込締切日：10月4日(水)必着

日 程	11月15日(水) 10:10～16:40 16日(木) 10:00～16:40	受講料	4,100円
内 容	「消防職員のための惨事ストレスの理解と予防研修」を修了した消防職員に対して、大規模災害等、きわめて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスについて、より理解を深めます。グループワークあり。 ・グループ討議「惨事ストレス(メンタルヘルス)対策を行う際の組織が抱える問題点」(加藤寛センター長<医師>) ・惨事ストレス対策の具体例ーピアサポート制度とサイコロジカルファーストエイド(大澤智子上席研究主幹) ・職場のハラスメントの実態と対策(大澤智子上席研究主幹) ・メンタルヘルス対策計画時の留意点(加藤寛センター長) ・グループ討議「メンタルヘルス対策の立案」(加藤寛センター長) ・演習(大澤智子上席研究主幹) 等		
定員・対象	25名:消防職員【消防職員のための惨事ストレスの理解と予防研修を受講済みの者】 ※令和5年6月28日～29日又は令和5年10月4日～5日の「消防職員のための惨事ストレスの理解と予防研修」を受講する消防職員を含む		

〈基礎研修〉

【⑪ 関わりの中のトラウマインフォームド・ケア】【Web開催】

申込締切日：9月21日(木)必着

日 程	11月 2日(木) 10:25～16:25	受講料	2,500円
内 容	こころのケア(トラウマ)に関する全般的な基礎知識を取得し、生活の中でのトラウマとその影響に関する理解を深めます。グループワークあり。 ・トラウマインフォームド・ケアの基礎(酒井佐枝子研究主幹<公認心理師>) ・トラウマを「見える化」するための準備(酒井佐枝子研究主幹) ・安全・安心な環境とは(酒井佐枝子研究主幹) 等		
定員・対象	35名:教育・福祉・保健・医療関係等の対人支援業務従事者		

◆ 申し込み及び問い合わせ先 ◆

兵庫県こころのケアセンター研修情報課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-2

TEL:078-200-3010 FAX:078-200-3017

Eメール:kensyu@j-hits.org